

キバナコスモス

Cosmos sulphureus

種名



分類	被子植物双子葉植物綱キク科	俗称		生活型	一年草
分布	原産地は熱帯アメリカである。 日本へは大正時代の初期に渡来した。				
形態	大きさ、高さは:30~100センチ。花茎の先に花径6センチくらいの花(頭花)を1輪つける。花の色はオレンジ色ないし黄色である。周りにつく舌状花は普通は8枚で、先が3つに切れ込む。 葉はコスモスよりも切れ込み方が粗く、裂片の幅が広い。				
類似種	コスモス等				
生息場所	道ばた、荒地。				
繁殖	花期は6~11月、花の色はオレンジ色ないし黄色である。花の後にできる実はそう果(熟しても裂開せず、種子は1つで全体が種子のように見えるもの)である。				
他生物との関係					
配慮のポイント					

引用文献:『ホームページみんなの花図鑑』を改変